

修了評価の方法

評価基準作成者： 浅野 治子

評価方法及び合格基準	<p>1 出題範囲 「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から 「(9) ことごとからだのしくみと生活支援技術」までとする。</p> <p>2 出題形式 穴埋め式問題</p> <p>3 出題数 問題20問(1問につき5つの空欄があり、各空欄ひとつ正解で各1点) ※全問正解：100点満点</p> <p>4 合否判定基準 70点以上</p> <p>5 不合格になったときの取扱い</p> <ul style="list-style-type: none">結果発表後、直ちに30分の補習の上、再評価を行う。 なお、再評価に係る合格基準は70点以上とする。 補習料：無料 再評価料：無料再評価は最大2回まで実施する。(2回目再評価は初回修了評価翌日に行う) なお、2回目再評価の結果、不合格であった者は未修了生として扱う。
------------	---